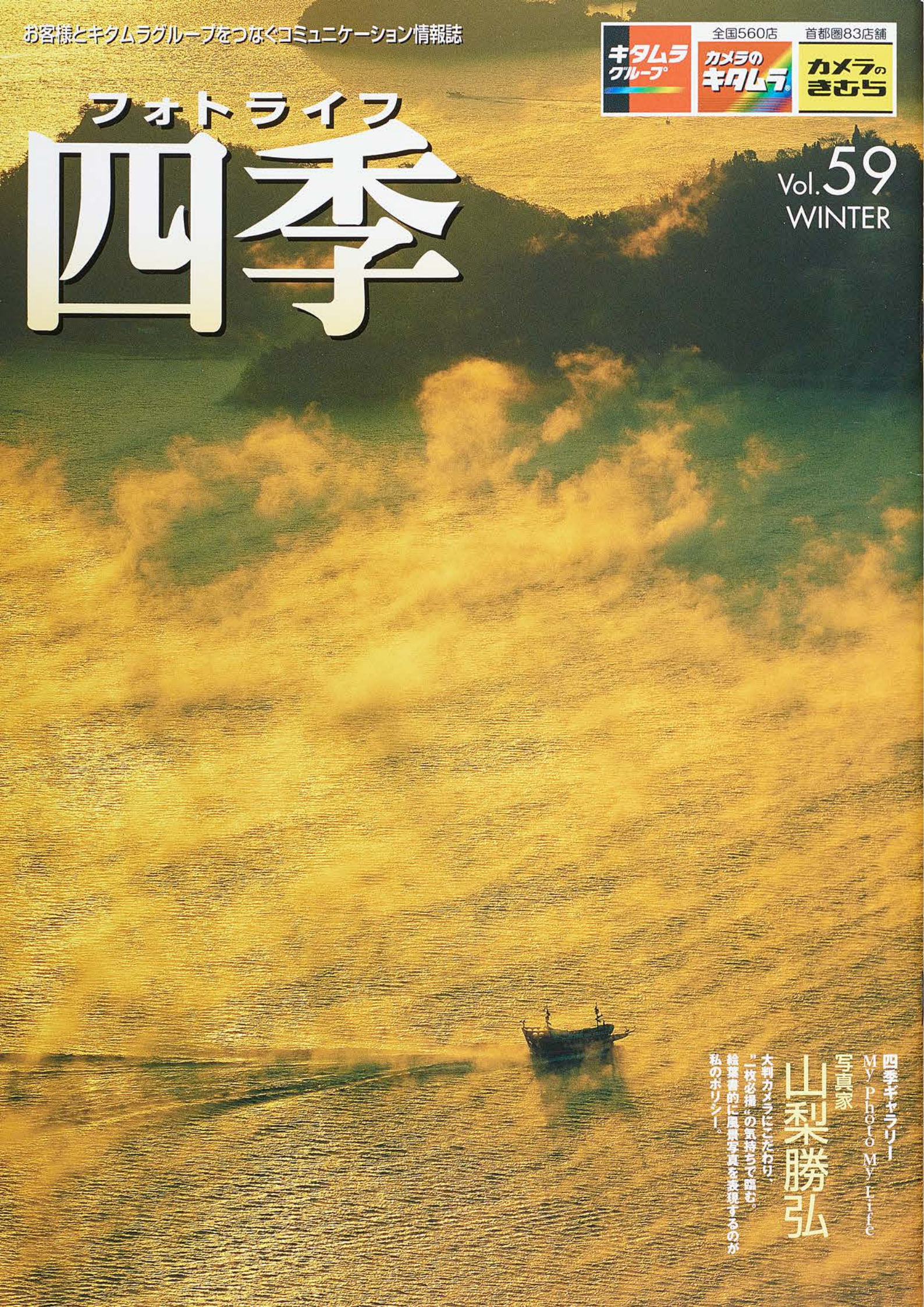


キタムラ グループ	全国560店	首都圏83店舗
	カメラの キタムラ	カメラの きむら

フォトライフ

# 四季

Vol. 59  
WINTER



四季ギャラリー  
My Photo My Life  
写真家  
**山梨勝弘**  
大判カメラにこだわり、  
"一枚必撮"の気持ちで臨む。  
絵画的に風景写真を表現するのが  
私のポリシー！



【氷海】ロシアのアムール川河口で生まれる流氷。強い北風が吹くと一気にオホーツク海を南下して北海道東部の海岸に到着する。流氷初日から何日経ったのだろうか、網走の浜にも第一陣が姿を現した。翌早朝、流氷は蓮の葉状になって波間を漂っていた。  
■カメラ:アサヒペンタックス67II レンズ:SMCペンタックス67 200mm 絞り:f11 シャッタースピード:オート フィルム:フジクロームベルビア PLフィルター 三脚使用 撮影地:北海道網走市 (撮影)山梨勝弘

フォトライフ  
**四季** Vol.59 WINTER CONTENTS

表紙の写真解説

【筆影山より】晩秋から初冬にかけて、瀬戸内海ではよく海霧が発生する。特に三原市では沼田川が注ぎ込んでいるため、冷えた朝には頻繁にその現象が現れる。日の出前には目立たなかった海霧が、陽光を浴びた瞬間から黄金色に輝き始め海面を覆った。  
■カメラ:アサヒペンタックス645NII レンズ:SMCペンタックス645 300mm 絞り:f4 シャッタースピード:オート フィルム:フジクロームベルビア 三脚使用 撮影地:広島県三原市 (撮影)山梨勝弘

次ページ(P2・3)の写真解説

【夜明けの富士】西伊豆の戸田港を包み込むように突き出した御浜岬。外海の駿河湾に面した海岸線は球形をした岩で埋め尽くされている。ここから朝焼け直前の富士と打ち寄せる波を長時間露光で撮影した。撮影条件は北西の風で波立った時がチャンスです。  
■カメラ:リンホフマスタートヘニカ レンズ:ニッコール210mm 絞り:f22 シャッタースピード:8秒 フィルム:フジクロームベルビア 三脚使用 撮影地:静岡県沼津市 (撮影)山梨勝弘

4

四季ギャラリー  
MyPhoto MyLife

写真家 **山梨勝弘**

大判カメラにこだわり、  
“一枚必撮”の気持ちで臨む。  
絵葉書的に風景写真を表現するのが私のポリシー。

10 お客様が推薦  
「冬の風景」撮影ポイント

19 **フォトワールド十人十色**  
飯山線と人々の『物語』を撮る。  
アマチュア写真家 滝沢とよみつ

23 **クローズアップ!!**  
デジタルクリスタルプリント

25 **撮影名所を歩く ぶらりわが街**  
豊かな自然に囲まれた大阪市近郊の **北摂地方**

14 四季のフォトコンテスト2006・春 入賞作品発表  
36 インフォメーション  
36 プレゼントが当たる! クロスワードパズル

**受賞**

ヨーロッパ コンシューマー レンズ  
オブ ザ イヤー 2006-2007



大口径の魅力を、  
あなたのデジタル一眼に。  
デジタル専用、ズーム全域“F/2.8”。

大口径レンズならではの明るさと速いシャッタースピードを、軽量・コンパクトなボディに凝縮。26mm～78mm\*相当のズーム全域で、「F/2.8」の美しい描写力を実現。デジタル一眼の世界を広げます。

\*35mm判換算

new

APS-Cサイズ相当 デジタル一眼レフカメラ専用レンズ

**SP AF17-50mm F/2.8 XR Di II LD Aspherical [IF]**

Model A16 希望小売価格 **55,000円** (税込 **57,750円**) 花形フード付

- キヤノン用/ニコン用: 好評発売中
- ソニー用(コニカミノルタ用): 近日発売予定

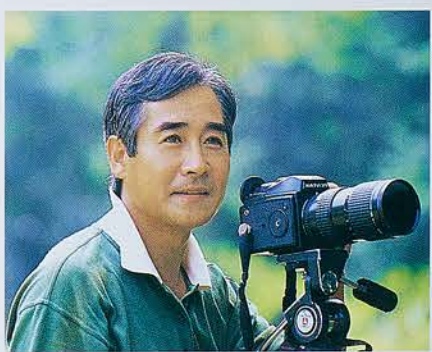
**Di II** APS-Cサイズ相当デジタル一眼レフカメラ専用レンズ

※35mm判フィルム一眼レフカメラ、撮像素子がAPS-C相当より大きいデジタル一眼レフカメラにはご使用できません。  
※仕様、価格、および発売日はお断りなく変更する場合があります。



大判カメラにこだわり、  
一枚必撮の気持ちで臨む。  
絵葉書的に風景写真を表現するのが  
私のポリシー。

## 写真家 山梨勝弘



やまなし かつひろ/1945年、東京生まれ。1966年東京写真短期大学（現・東京工芸大学）技術科卒業後、株式会社福田芳文堂に入社。1970年、退社後フリーに。1974年「信濃路」（山と渓谷社）出版。フジフォトサロンおよびペンタックスフォーラムにて、1983年、1985年、1986年、1987年、1990年に共同写真展「風景との対話」開催。1989年「Twelve Colors」（大正出版）を共同出版。同年、有限会社山梨写真事務所設立。1992年、フジフォトサロンにて共同写真展「地球・この美しい自然」開催。1994年有楽町版急にて共同写真展「四季水景」開催。フジフォトサロンにてPRO4写真展「四季彩影」開催。写真雑誌「風景写真」において「新撮影地ガイド」を2年間連載。1997年写真集「龍が翔んだ日」（光文社）出版。フジフォトサロンにてPRO4写真展「龍が翔んだ日」開催。「満開の花紀行」（京都書院）出版。2000年フジフォトギャラリー一日比谷にて「超パノラマ：日本の四季」開催。その他、毎年、企業カレンダーを作成、各種雑誌に作品を掲載。日本写真家協会会員。

しかし、私は報道写真部に所属して安部闘争やメーデーを追っかけていたもので、中判カメラは使いにくくしてしまっていました。

**仕事をしながら旅行もできる、  
絵葉書の出版社に就職。**

写真館を継がずに就職されたのですか？

父親の勧めで入学したこともあり、やがては写真館を継がなければと思っていました。ところが大学に入ってみると、商業写真や報道写真など、様々な分野があることがわかりました。お客さんが来るのを待つ写真館の仕事より、外に出る仕事をした方がいいと思い、家の仕事を継がない決心をしました。

やがて大学を卒業して、絵葉書の出版社としては日本で一番大きい福田芳文堂に就職することになったのです。

学しました。実は大学に入るまで、私はずっと、実家の写真館で撮るお見合い写真や七五三のお祝い写真しか知らなかったのです。また、カメラも大判サイズの機材ばかりだったので、35mm一眼レフカメラを見たときは衝撃でした。家では父親の手伝いもしていなかったもので、大学に入学するまでカメラには触ったこともなく、当然撮影したことはありませんでした。大学で友だちからカメラを借りて撮影したのが最初でした。

最初に所有したカメラは何だったのでしょうか？

当時はニコンFが私たち学生には憧れの的でした。ところが父親が私のために買ってくれたのはプローニーサイズのフィルムを使うマミヤプレスでした。このカメラはプロ用で、写真館でも十分通用するカメラでした。

4×5を中心に大判カメラにこだわり、年間220日、250日はオーディオメイトしたキャンピングカーに乗って、日本全国の自然風景を40年以上にわたり撮影。そして、実物以上にきれいに写せる「絵葉書」は風景写真の基本だとおっしゃる山梨勝弘先生。誰が見ても「きれいな写真」「ここへ行ってみたい」と思えるような写真を撮ることが山梨先生のポリシー。「四季の変化があり繊細で多彩な色彩など、日本の自然風景の魅力は尽きることがありません」。そんな山梨先生の取材方法は、思い立った時に出かけ、そこで出会った風景を撮ること。今回はその中から日本各地の冬景色をお楽しみください。さらに、先生の取材には欠かすことのできないキャンピングカーについてもご紹介いたします。

※なお、表紙及び特集ページに掲載した写真は、すべて山梨先生の作品です。

実家は写真館。でも初めてカメラに触れたのは大学に入ってから。

山梨先生と写真の出会いはいどのようなことがきっかけですか？

私の父親は東京・中野で写真館を営んでいました。ですから写真は小さい

時から身近な存在でしたが、特に写真に興味があったわけではありませんでした。私には5人の姉がいましたが、

末っ子で長男の私に、父親としては自分の跡を継いで欲しかったのだと思います。やがて大学進学の際に、父親から写真大学への入学を勧められ東京写真短期大学（現・東京工芸大学）に入



【雪の北山崎】高さ200メートルの断崖が延々と続く北山崎。冬の後半、低気圧が太平洋沖を通過すると東日本は雪となる。猛烈な吹雪が去った翌日、穏やかな日和になった。海岸線の雪は解けるのが早いので、降った直後でないとい枝の雪は落ちてしまう。

■カメラ：リンホフマスターテヒニカ レンズ：ニッコール300mm 絞り：f22 シャッタースピード：1秒 フィルム：フジクロームベルビア PLフィルター三脚使用 撮影地：岩手県田野畑村

【流水と朝陽】海明けを間近にした3月中旬のオホーツク海。長い間、浜に留まっていた流水が動き始めた。来たときの白い氷塊とは違い、砂まみれになって汚れている。形も平板だったのが、ぶつかり合い重なり合いして氷山のような形になって帰っていく。  
 ■カメラ：アサヒペンタックス67II レンズ：SMCペンタックス67 105mm 絞り：f11 シャッタースピード：オート  
 フィルム：フジクロームベルビア 三脚使用 撮影地：北海道網走市 撮影地：北海道網走市



した。4年間は非常に忙しかったのですが、とても楽しかったです。そして今でも、風景写真の一番の基本は絵葉書のように撮ることだと思っています。オーソドックスな場所でもオーソドックスなレンズを使い、実物よりもきれいに撮る。そして、誰が見ても「きれいな写真」「ここへ行ってみたい」と思うような写真こそが、私が追いつけている写真です。

——日本全国を撮影してこられた先生がお感じになる日本の自然風景の魅力とはどのようなことでしょうか？  
 よく言われることですが、日本は四季の変化があり、一つひとつの要素が繊細で色彩も多彩です。海外と比べても比較にならない魅力があります。また、自然風景は刻々と変化し、天候などにより一日違うだけで、まったく異なる表情を見せてくれます。です



【雪と氷のパターン】冬には全面凍結をする阿寒湖だが、湖の南部に位置するボッケでは湖畔から温泉が湧いているので凍ることがない。足跡を付けないように氷上を遠回りしてボッケに近づくと、凍った湖面にワタスゲの花のような愛らしい結晶が一面に散りばめられていた。  
 ■カメラ：アサヒペンタックス67II レンズ：SMCペンタックス67 マクロ135mm 絞り：f22 シャッタースピード：オート フィルム：フジクロームベルビア PLフィルター 三脚使用 撮影地：北海道釧路市阿寒町

から40年以上風景写真を撮り続けて全国各地をまわっていますが、その魅力が尽きることはありません。有名観光スポットはもちろんですが、思わぬところでも撮影スポットと出会えることも楽しみの一つです。  
 ——大判サイズへの思いやこだわりについてお聞かせください。  
 4×5カメラ独特の黒い冠布を被っ

て四隅のピントを確認し、じっくり撮る。そのため、初めて訪れたところは、まずロケハンに時間をかけます。やはり勤め始めた時のことが染みついていて、今でも「一枚必撮」の気持ちで臨んでいます。ですから、最近のアマチュアの方で特にデジタルカメラを使われている方に多く見受けられますが、やたらとシャッターを切って、すぐにモニターで確認をしています。どのように撮れた



【夕暮れ海苔ひび】複雑に入り組んだ海岸線と大小の島々が浮かぶ英虞湾。穏やかな入り江には真珠の養殖筏が浮かび、海苔ひびが張り巡らされている。夕日の撮影後、一段と赤みを増した夕焼け空が海面に写り、海苔ひびがシルエットに浮かび上がっていた。  
 ■カメラ：リンホフマスターテヒニカ レンズ：ニッコール300mm 絞り：f22 シャッタースピード：4秒  
 フィルム：フジクロームベルビア 三脚使用 撮影地：三重県志摩市阿児町

【鳥取砂丘の風紋】冬の季節風が吹き荒れると砂丘に風紋ができる。日本最大の鳥取砂丘には冬でも観光客が訪れるので、足跡が無い場所を見つけるのが大変だ。風紋の質感を出すには、風紋に影ができる朝の斜光線とローアングルで撮影するとよい。  
 ■カメラ：リンホフマスターテヒニカ レンズ：ニッコール90mm 絞り：f32 シャッタースピード：1/2秒 フィルム：フジクロームベルビア PLフィルター 三脚使用 撮影地：鳥取県鳥取市

そこには大学の先輩が勤めていたのですが、まだ学生だった頃にその先輩がたまに大学に来ては、「この前は高地上地に行ってきた」「東北に行ってきた」といって、とても楽しそうなんです。旅をすることに憧れていた私としては、「旅行しながらできる仕事があるなんて」とすごく羨ましく思っていました。学生時代には報道写真ばかりを撮っていたので、絵葉書のような自然風景写真は撮ったことがなかったので、2年生の夏に履歴書を持ってその

出版社を訪問しました。たまたま社長さんが面接をしてくれて、30分ほどお話をしたら「卒業したらうちにおいで」と言われ、とてもびっくりしました。  
 ——就職されてからの活動はどのようなものでしたか？  
 私を含めカメラマンは3人入社し、私は北海道地区を担当することになりました。当時の交通手段の主役は列車です。ところがそれまで列車で遠くへ

行くことがなかったので、まずは時刻表の見方から勉強しました。  
 また、絵葉書用の写真を撮るのでスピードグラフィックという4×5サイズのカメラを会社から渡されました。シートフィルムを使うこのカメラに慣れるために最初にしたのは、フィルム交換の練習です。北海道に行く前に鎌倉や江ノ島に2、3回、練習も兼ねて行かされましたが、当時のフィルムはすごく高価なものでしたので、今のよう

に同一カットを露出を変えながら何枚も撮ることは許されませんでした。日本の自然風景を大判カメラで撮り続けることが生涯のテーマ。  
 ——お勤めになつていく間に日本全国を周られたのですか？また、すべて絵葉書用の撮影だったのですか？  
 北海道地区担当でしたが全国各地に行くことができたので、それぞれの自然風景の撮影ポイントを見てまわりま

山梨勝弘先生のCar Life



後部はハッチバック式で大きく開口。外側からだけでなく車内からも機材を取り出せる。

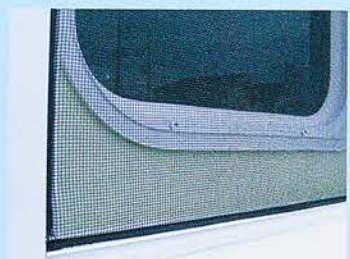


小型トラックをベースにオリジナルキャンピングカーを装着。運転席上部はベッドスペース。

4×5とブローニーのボディをそれぞれ2台。さらに交換レンズや三脚など、機材の量はかなりのものになります。年間200日以上を過ごす場所なので、写真を撮りやすい環境はもちろんですが、写真を撮らない時でも居心地のいい居住性は絶対に欠かせません。それらを満たす空間を求めて、オリジナルキャンピングカーにたどり着いたのです。天候が悪く撮影できない時には、現地で新鮮な食材を仕入れて自分で調理します。冷えたビールを飲みながらそれを食べるのも楽しみのひとつ。



屋根にはソーラーパネルを装着。走行以外に必要な電気はこれで十分。



夏の夜でも涼しい外の空気を取り込めるように数ヶ所ある窓は全て網戸付き。



ソファでくつろぐ山梨氏。



テーブル&ソファが完備された車内。空いた時にはパソコンで原稿を書いたり、DVDを観てリラックスできる。



大人3人が余裕で寝られるベッドスペース。



機能的なキッチンまわり。下には冷蔵庫、上部には調味料から洗剤まで。



トイレ&シャワーを完備。長期間のロケには強い味方。



【流水接岸】流水が接岸したとのニュースを聞いて網走に向かった。能取岬の断崖に立つと、鋭く尖った北風が頬を刺してきた。眼下のオホーツクは一面流水で閉ざされて、洋上には知床連山が望めた。平面的な被写体に岬とその影を構成することによってアクセントをつけた。  
 ■カメラ：リンホフマスターテヒニカ レンズ：ニッコール210mm 絞り：f32 シャッタースピード：1/2秒 フィルム：フジクロームベルビア PLフィルター 三脚使用 撮影地：北海道網走市

かを確認し、自分が気に入ったものだけを残すことは悪いことではないと思いますが、少し撮影に対して安易になっっているような気がします。

それに比べると大判サイズのカメラをはじめフィルムカメラの場合は、撮った時に失敗してしまうと、後ではどうにもなりませんので、すごく緊張してシャッターを切ります。自然風景は変化していますので、撮った画像をすぐにモニターで見たり直そうとしても、本当にいい一瞬は二度とないので間に合いません。1回のシャッターチャンスに気持ちを集中させることが大事だと思います。その意味からも事前のロケハンなど撮影前の準備が大切になります。

現在は全てブローニーサイズ以上で撮影しています。やはり写真を撮ったという満足感を得ることが出来ます。また、シャッターを切るまでのいくつかの行程もあり、緊張して撮ることが大判カメラならではの魅力だと思っています。実を言いますと、ちゃんと写っているか今でも現像所からフィルムが上がってくるまで心配になります。

**年間220〜250日はクルマで寝泊り。車内の居住性は非常に大事です。**

撮影用に改造されたクルマに乗って一年の半分以上は日本中をまわられているようですが、どのように撮影されているのかをお聞かせください。

大判カメラの場合、どうしても機材が多く、クルマでない移動できませんし、自然風景を相手にしていますので、いつ状況が変わるかわかりませんが、雨が降っていても突然陽が射すこともあります。ですからなるべく撮影現場の近くに居ることが重要です。

クルマを使う前はもちろん宿に泊まっていたのですが、何度もいいシャッターチャンスを見逃しました。自然風景を本格的に撮るにはクルマでの寝泊りは不可欠だと思います。

最初はワンボックスカーを改造したクルマだったのですが、徐々に大きなクルマになっていきました。現在のクルマで3代目です。それは快適な居住空間を求めた結果なのです。

現在はクルマで生活していても何の不自由も感じません。以前ですとお風呂に困りましたが、今は日帰り温泉がどこの街にもありますのでごく助かっています。そして寝場所には全国各地にある道の駅の駐車場を利用すれば、移動にもとても便利です。

1回出かける時、場所にもよりますが、2週間から40日は帰ってきません。年間220〜250日はクルマで寝泊りしていることになりましたので、クルマの中の居心地を良くしておかないと撮影で粘る気になれません。それ故にクルマの居住性は非常に大事なことです。

本日はお忙しいところを、ありがとうございました。

# 「冬の風景」撮影ポイント

このページはお客様からの「撮影ポイントを教えてください」という声に応じて企画しているページです。掲載されている撮影ポイント及び写真は、「四季のフォトコンテスト2006・冬」に入賞された方々のご協力をいただきました。撮影者の方々からの撮影アドバイスも掲載していますので、参考にしてください。

【説明の番号】

①撮影者 ②撮影場所 ③撮影チャンスと時期 ④撮影アドバイス ⑤交通手段

※記載内容は撮影者の方からの情報をもとに作成しています。  
 ※撮影時期はその年の気候によって変化します。事前に確認してお出かけください。  
 ※掲載写真は昨年以前に撮影されたものです。現在は景観が変わっている可能性もありますので、ご了承ください。  
 ※他にも素晴らしい作品(ポイント)もありましたが、誌面の都合上割愛させていただきました。

撮影の際はエチケットやマナーをお守りください。

立入禁止区域に立ち入ったり、草花を倒す、枝を折るなどモラルを欠いた行為は慎むようにしましょう。特に撮影地の所有者や近隣に迷惑をかけないように注意してください。ゴミなどを持ち帰るなど、自然環境への配慮もお願いします。

※前号(四季58号)の「秋の風景」撮影ポイント東海エリア®の表記に間違いがありました。  
 誤(三重県いなべ市東員町)→正(三重県員弁郡東員町)の誤りでした。ここに訂正し、お詫びいたします。

甲信越・北陸

7 長野県北安曇郡 栂池高原スキー場

①田中利張様 ②長野県北安曇郡小谷村 栂池高原スキー場 ③1・2月 午前7時頃 ④写真の線は、スキー場の圧雪機によってできるもののため、朝早い時間に撮影することが望ましい。遅くなると、スキーヤーによって線が乱されてしまう。⑤長野自動車道豊科ICを降り、国道147～148号線を120分ほど北上。



甲信越・北陸

5 山梨県南都留郡富士河口湖町

①巖谷忠昭様 ②山梨県南都留郡富士河口湖町 天下茶屋前 ③2月上旬 午前10時頃 ④道路はカーブが多いので、対向車に注意。冬は路面が凍結するので、冬用タイヤが必要。⑤富士急行大月線 河口湖駅下車、タクシーで天下茶屋まで約30分。



東北

3 山形県山形市 蔵王温泉スキー場

①鈴木治之様 ②山形県山形市蔵王温泉スキー場 ケーブル駅屋上展望台 ③2月下旬 午後5時30分頃 ④天候に左右されるので、日程は余裕があったほうがよい。



北海道

1 北海道札幌市定山溪 新豊橋

①東海林勇様 ②札幌市南区定山溪 国道230号線新豊橋 ③1月上旬 午前9時頃 ④冬は雪で歩道が狭くなるので、交通に注意が必要。逆光を狙うなら午前8～10時頃がよい。⑤札幌駅前からじょうてつバスで定山溪車庫前下車、さらに徒歩約15分。



甲信越・北陸

8 福井県三方上中郡 三方湖

①禰田重成様 ②福井県三方上中郡若狭町 三方湖畔伊良積 ③1月上旬 午前8時頃 ④冬の時期、できれば雪の降った頃に合わせて撮影場所へ行くことよい。⑤北陸自動車道敦賀ICを降り国道27号線で三方交差点を右折。



甲信越・北陸

6 新潟県小千谷市 おぢや風船一揆

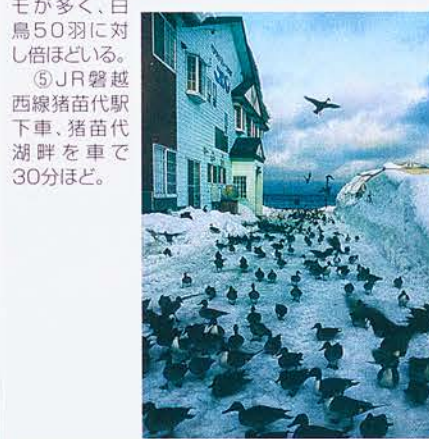
①新井清司様 ②新潟県小千谷市 おぢや風船一揆 ③2月下旬 午後2時頃 ④毎年この時期に小千谷市ではバルーンフェスティバルが開催される。その一環として昔からのこの行事が行われる。⑤JR上越線小千谷駅下車徒歩20分。関越自動車道小千谷ICより約10分。私立西中グラウンド。



東北

4 福島県会津若松市 猪苗代湖

①古田敏子様 ②福島県会津若松市湊町 猪苗代湖 ③2月上旬午前9時頃 ④湖川浜はカモが多く、白鳥50羽に対し倍ほどいる。⑤JR磐越西線猪苗代駅下車、猪苗代湖畔を車で30分ほど。



北海道

2 北海道根室市 温根沼

①藤井富雄様 ②北海道根室市温根沼 ③4月上旬 午前(干潮の頃) ⑤JR根室本線根室駅下車、国道44号線を釧路方面へ車で約15分。



“絵になる”冬のイベント情報

- 1 昭和新山国際雪合戦  
開催場所:北海道有珠郡壮瞥町 昭和新山山麓  
開催時期:2007年2月24日(土)・25日(日)  
古くから親しまれている雪合戦にルールを加えた国際スポーツ。  
お問い合わせ:昭和新山国際雪合戦実行委員会 0142-66-2244
- 2 紙風船あげ  
開催場所:秋田県仙北市西木町上松木  
開催時期:2007年2月10日(土)  
直径1m、高さ2~6mの紙風船が熱気球の原理で空に舞い上がります。  
お問い合わせ:西木地域センター地域振興観光班 0187-43-2244
- 3 とりで利根川たこあげ大会  
開催場所:茨城県取手市 取手市緑地運動公園  
開催時期:2007年1月14日(日)  
各地からの参加者があり、目作品コンクール・フォトコンテストも開催されます。  
お問い合わせ:取手市観光協会 0297-74-2141
- 4 軽井沢氷彫刻国際展  
開催場所:千葉県香取市(旧佐原市) 水郷佐原(旧佐原市立)水生植物園  
開催時期:2007年1月26日(金)~28日(日)  
国内外の氷彫刻家が二人一組となって腕を競います。ライトアップもあり。  
お問い合わせ:軽井沢ウィンターフェスティバル実行委員会 0267-45-8579



東日本

18 熊本県熊本市 下江津湖

①足立憲一様 ②熊本県熊本市 下江津湖 ③1月上旬 午前7~8時頃 ④この時期は雨上がりの朝、よく霧が出る。カモなど渡り鳥も被写体に。⑤熊本市電健線動物園前で下車徒歩10分。



16 山口県美弥郡 秋吉台

①山野博人様 ②山口県美弥郡秋吉台 秋吉台 ③12月中旬 午前8時頃 ④日本最大のカルスト台地のスケール感を出せたらよい。雪の日はチェーンか冬用タイヤが必要。⑤JR山陽本線新山口駅下車バスで約40分秋芳洞バスセンター下車、車では中国自動車道美弥ICを降り秋芳洞方面へ約20分。



14 島根県簸川郡 新建川

①島田浩様 ②島根県簸川郡斐川町 新建川(宍戸湖に入る1kmほど手前) ③12月中旬~2月上旬 午前7~9時頃 ④年々投網する人(舟)が減っている。網の開き具合を見て上手な人を選ぶこと。三脚、高速撮影、300~400mmレンズがあるとよい。⑤JR山陰本線庄原駅下車国道9号線を松江方向に2km、高速入口信号を左折、次の信号を右折。



西日本

19 鹿児島県肝属郡南大隅町 佐多伊座敷

①江沢文男様 ②鹿児島県肝属郡南大隅町 佐多伊座敷 ③1月 午前10~12時頃 ④鶴は目が良いため飛び去らないよう目を合わせずゆっくり行動。服装も地味に。対岸の開運岳に落ちる夕日も良い。⑤国道269号線を南下し伊座敷の2~3kmほど手前の岩場。



17 福岡県久留米市大善寺町 玉垂宮神社

①川原英典様 ②福岡県久留米市大善寺町 玉垂宮神社 ③1月7日(雨天決行) 午後9時頃 ④混雑するので、三脚は使えず。防寒対策はしっかり。早めに行き数々の神事は撮影チャンス。有料炊飯席・無料駐車場あり。⑤西鉄天神大牟田線大善寺駅下車。車では九州自動車道久留米ICを降り国道210号線を15分県道23号線を柳川方面に15分。



15 広島県廿日市市 厳島神社

①福本博美様 ②広島県廿日市市宮島町 厳島神社境内 ③12月下旬 午前8時頃 ④厳島神社は雪が降ったとき紅葉の季節が最も写真になる。どちらも早朝がよい。⑤JR山陽本線宮島口駅下車もしくは広島電鉄広電宮島口駅下車で宮島口から舟で10分。



13 鳥取県西伯郡 大山隠岐国立公園

①村上輝司様 ②鳥取県西伯郡大山町 大山隠岐国立公園(大山) ③1~2月 午前7時頃(日の出前後) ④右前方よりの逆光となるため、フレア・ゴースト及び露出には注意。強風によるカメラブレにも注意。⑤JR山陰本線米子駅よりバスにて大寺へ。さらに約3時間の雪山登山。



11 和歌山県伊都郡 高野山

①井田幸志様 ②和歌山県伊都郡高野町 高野山の壇上伽藍 ③1~2月 午前8~9時頃 ④21日がおすめ。⑤南海高野線極楽橋駅下車、高野山ケーブルで高野山へ。または南海りんかんバスで金堂前下車徒歩1分。



9 岐阜県大野郡 白川郷

①滝秀子様 ②岐阜県大野郡白川村 白川郷 ③1月下旬 午前9時~10時頃 ④積雪の頃、前夜に雪の降った次の晴天の午前中。または、前夜雨、翌日晴天の午前中(田植えの頃)積雪の夜のライトアップ時。⑤東海北陸自動車道庄川ICを降り、国道156号線を北上。



12 兵庫県たつの市 室津港

①大山正様 ②兵庫県たつの市御津町室津 室津港 ③正月三が日 午前中 ④天気良く、風のある日が良い。⑤山陽電鉄網干駅下車、神姫バス大浦行きに乗り室津下車。車では山陽自動車道龍野西ICを降り国道2号線を相生市を通り国道250号線を姫路方面へ。



10 京都府西京区 嵯峨嵐山

①井上重継様 ②京都府西京区嵐山元禄山町 渡月橋 ③1月中~下旬 午前8時頃 ④吹雪の状況で、シャッターを切る直前にレンズに付着した雪を刷毛で払うことを心がける。他に三脚とビニール透明傘を持参すれば、役に立つ。⑤京都駅から京都バスで嵐山行約40分。または京福電鉄嵐山線、阪急嵐山線、嵐山駅下車徒歩数分。



"絵になる"冬のイベント情報

5 ゲーター祭り

開催場所:三重県鳥羽市神島町 八代神社 開催時期:12月31日(日)夜半~2007年1月1日(月)夜明け 太陽に見立てた輪を男たちが競いながら竹で刺して持ち上げ、落とします。お問い合わせ:鳥羽市商工観光課 0599-25-1157

6 玉せせり

開催場所:福岡県福岡市東区箱崎 筥崎宮 開催時期:2007年1月3日(水) 陽玉を頭上にかざすと幸運を授かるとされ、男たちが競って奪い合います。お問い合わせ:筥崎宮 092-641-7431

7 のもぎき水仙まつり

開催場所:長崎県野母町 水仙公園 開催時期:12月17日(日)~2007年1月14日(日) 約1000万球の水仙が爽やかに香る水仙公園。夜間はライトアップも。お問い合わせ:野母町行政センター 095-893-1139

8 ホーランエンヤ

開催場所:大分県豊後高田市 開催時期:2007年1月7日(日) 色とりどりのジャクナゲが咲き誇り、訪れる人々を魅了します。お問い合わせ:豊後高田市商工観光課 0978-22-3100

9 いぶすき菜の花マーチ

開催場所:鹿児島県指宿市 開催時期:2007年1月27日(土)・28日(日) 黄色いじゅうたんの菜の花畑の中を歩くウォーキング大会。お問い合わせ:いぶすき菜の花マーチ実行委員会 0993-22-3253



# 入賞作品発表!

「四季のフォトコンテスト2006・春」に、たくさんのご応募をいただきありがとうございます。約32,600点の応募総数の中から見事に入賞された作品を、ここに発表させていただきます。

**準特選(各5名) 賞金5万円と楯**

テーマ **春の風景**

「この木々の木」 石川金吾(静岡県静岡市)  
「春の群像」 宮森雄(東京都東村山市)  
「月夜の静田」 井田幸志(和歌山県和歌山市)  
「春風」 今井秀幸(大阪府堺市)

テーマ **自由**

「もうじきね。」 田中睦子(兵庫県宇都宮市)  
「風のいたすら」 北山末子(静岡県浜松市)  
「小梅と栗丸」 大林ひろ子(千葉県柏市)  
「エイリアン」 川河元宏(高知県高知市)  
「子雀たち」 寄井鴻一(大阪府大阪市)

**入選(各20名) 賞金1万円**

テーマ **春の風景**

「春爛漫」 吉川利則(山形県米沢市)  
「赤いテニスコート」 丹治菜穂(福島県福島市)  
「早春」 橋本秋雄(栃木県足利市)  
「春花(スイカ)」 岡部修一(群馬県太田市)  
「サギと桜」 古田敏子(神奈川県川崎市)  
「早春のはばたき」 佐野 進(山梨県南巨摩郡)  
「流美」 北村民治(長野県佐久市)  
「雨後の深山」 草野秀康(岐阜県大垣市)  
「水めるむく」 杉浦弓雄(愛知県名古屋府)  
「早春の輝き」 中島 隆(三重県津市)  
「雨風に吹く」 片野啓子(三重県四日市市)  
「花吹雪」 加藤芳一(滋賀県甲賀市)  
「山桜咲く頃」 花岡明恵(京都府宇治市)  
「桜花露」 鈴木キヨシ(奈良県宇陀市)  
「秋吉台の朝焼け」 河野昌行(山口県下関市)  
「製作の頃」 福田 勝(山口県下関市)  
「ほほえみ」 浅野 晋(愛媛県宇和島市)

テーマ **自由**

「ジャンプ」 荒木重夫(北海道釧路市)  
「ひとり遊び」 菊地弘喜(岩手県一関市)  
「花散る境内」 高橋島平(群馬県富岡市)  
「照れ笑い」 戸部末夫(東京都東大和市)  
「祭りの少女」 橋本 元(新潟県柏崎市)  
「三麗の強風」 三麗(静岡県焼津市)  
「美しい」 青木忠平(静岡県焼津市)  
「怖いぞ」 中川重行(滋賀県近江八幡市)  
「山」 藤本由紀(静岡県焼津市)  
「山」 藤本由紀(静岡県焼津市)  
「山」 藤本由紀(静岡県焼津市)  
「山」 藤本由紀(静岡県焼津市)  
「山」 藤本由紀(静岡県焼津市)  
「山」 藤本由紀(静岡県焼津市)

**佳作(各30名) 記念品**

テーマ **春の風景**

北海道 柳木 隆  
工藤正之(旭川市)  
青森県 宮下 謙(足利市)  
成田 實(弘前市)  
若手県 春山 隆夫(高崎市)  
岩手県 山崎 隆夫(高崎市)  
福島県 田村 武志(安中市)  
新潟県 柳沢 京一(東久留米市)  
菅野 千代子(双葉郡)

テーマ **自由**

矢田和彦(鈴鹿市)  
大坂 敬(愛媛県)  
浜田英喜(愛媛県)  
梶本昌弘(京都市)  
兵衛 隆(京都市)  
坂本忠俊(姫路市)  
奈良県 高橋 隆夫(福山市)  
神戶康史(大和郡市)  
楠戸孝雄(笠岡市)  
広島県 佐藤 俊博(広島市)  
藤岡 隆夫(呉市)  
香川県 藤岡 隆夫(呉市)

**カメラのキタムラ賞(100名) 記念品**

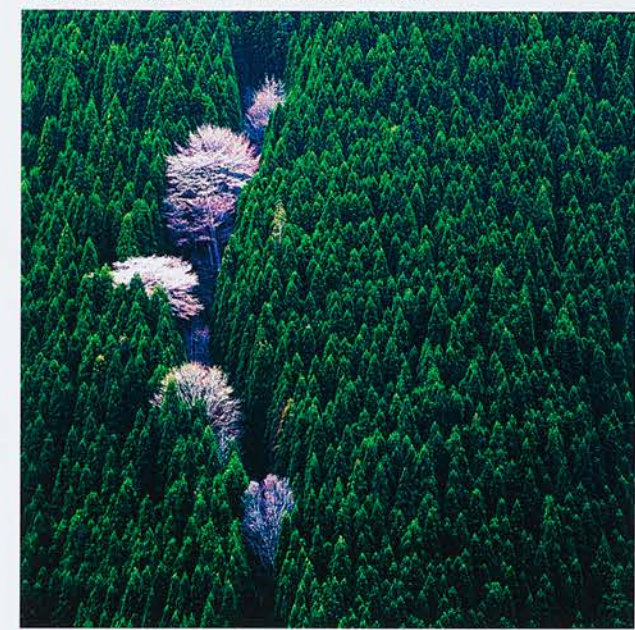
テーマ **春の風景**

北海道 今 明美(札幌市)  
今 井 修(函館市)  
青森県 川村 義一(八戸市)  
若手県 小畑 一(一関市)  
岩谷 真(下閉伊郡)  
宮城県 佐藤 洋(仙台市)  
秋田県 杉本 昭一(湯沢市)  
山形県 安達 智(村山市)  
福島県 野本 敏子(船橋市)  
鈴木 彦三(福島市)

テーマ **自由**

岩手県 持延 久美子(一関市)  
福島県 相沢 功(福島市)  
池上 和夫(郡山市)  
埼玉県 瑞穂 秀男(越谷市)  
島田 隆夫(熊本市)  
島田 隆夫(熊本市)  
大分県 松原 朝丸(別府市)

**テーマ:春の風景 総評**  
桜の写真が多く集まると思っていたが、桜以外にも春の季節を伝えるためのいい写真がたくさんあり、いろいろな角度から撮った春の風景が集まりました。キタムラのフォトコンテストの応募者は風景写真に長けていて、風景写真の力はかなり高いレベルです。春イコール桜になりがちですが、歳時記をちょっとひも解いてみても、昔から春の季節をとて細やかに観察をしています。それらを写真に置き換えてみると豊かな表現が生まれます。日本人が伝統的に持っている歳時記の発想が写真表現にも結びついていると思います。だから日本人の風景表現は世界的にみても高いレベルに到達しています。



テーマ **春の風景**

**グランプリ (1名) 賞金20万円と楯**

**「山桜咲く」**  
宮崎正秀(三重県名張市)

**グランプリ寸評**  
杉木立の間に桜が5本位咲いていて、桜の存在感と青々とした杉木立の深まりの中に、季節の移行が感じられます。桜が二つの杉木立の間にあるということは、多分境界線だと思います。桜は春になると一斉に咲いて境界を伝えるという森の営みの様子が静かに美しく語られています。グランプリにふさわしい作品だと思いました。

**腕自慢部門**

今回初めて「自由」テーマの部ができました。しかし、応募者側に戸惑いがあったようです。「自由」の部の中に桜の写真や風景写真を送ってきた方もいましたが、それは応募者の解釈なので応募者の意思を尊重しました。新しく設けられた「自由」の部はバラエティに富んでいました。「春イコール桜」とらわれることなく、自由に撮ったのがよかったと思います。様々な被写体をもっともっと自由な発想で撮影して欲しいと思います。風景との差別化を意識したので、どうしても人間が写し込まれているものが多くなり、今回は人間や動物の面白い仕草を撮ったものが上位に入りました。

テーマ **自由**

**グランプリ (1名) 賞金20万円と楯**

**「大空高く」**  
大西弘行(香川県仲多度郡)

**グランプリ寸評**  
チアガールが大空高く持ち上げられて、大胆に脚を大きく開いている様子が縦位置の画面の中にきっちり取り、面白い効果が生まれました。下側にいる5人の女の子と、飛び上がっている女の子の対比が極めて美しく表現されています。空の青空と背景が海なのも効いています。明るく伸びやかなで、グランプリにふさわしい作品だと思いました。

**審査員 竹内敏信氏**

たけうち としのぶ/1943年愛知県生まれ。名城大学理工学部卒。愛知県庁勤務の後、フリーとなる。風景写真の第一人者として最も人気が高く、多くの写真コンテストの審査委員を務める。写真展、講演会など多数。

**特選 (各2名) 賞金10万円と楯**

テーマ **春の風景**

「桜を満喫」 前田陽朗(愛知県宮市)

テーマ **自由**

「SLの顔」 高橋正己(岡山県笠岡市)

「大移動」 中塚正春(香川県小豆郡)

\*敬称は略させていただきます。

特選 (各2名) 賞金5万円と橋



「優入賞」岩井貴尚 (北海道室蘭市)

「空飛ぶ犬?」 西尾武重 (愛知県名古屋)

「おはよう」 小川洋介 (東京都品川区)

「花よりだんご」 福川春奈 (愛媛県松山市)

「タくれ時」花井義昭 (大阪府東大阪市)

「エイリアン」 石田安幸 (広島県広島市)

準特選 (各3名) 賞金3万円と橋



「だーい好き」 小林成人 (埼玉県さいたま市)

「ミサゴの狩猟、大物だ」 橋本 憲 (岡山県総社市)

「だっこも今のうち」 山本修代 (高知県宿毛市)

「花の中で」 曾我麻美 (愛知県半田市)

「初恋」 佐々木 恵子 (愛知県小牧市)

「無心」 石橋照生 (佐賀県佐賀市)

「爽快」 寒河江 秀典 (山形県山形市)

「桜少女」 井口真之 (新潟県魚沼市)

「SHADOW」 鈴木幸保 (静岡県浜松市)

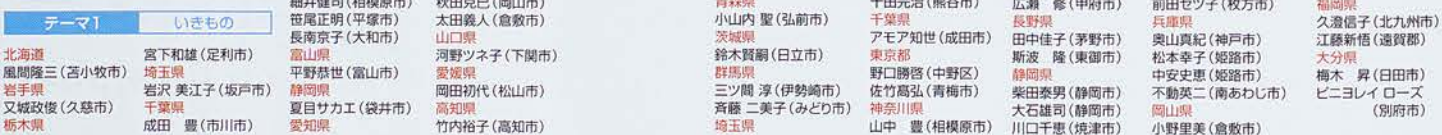
入選 (各25名) 賞金8,000円



佳作 (各70名) 記念品



カメラのキタムラ賞 (100名) 記念品



テーマ1 いきもの
今までの図鑑的な写真から脱皮して、「いきもの」の日常を撮っている作品が目につきました。昆虫写真も空中でホバリングしているところや、蝶が蜜を吸っているところなど、生命力を感じる動きのある一瞬をとらえています。皆さんよく被写体を研究されています。偶然ではなく計算されたことを感じます。逆に犬や猫を撮った作品のレベルが伸び悩んでいるように思えました。



グランプリ (1名) 賞金10万円と橋
「誰にあげようかな」 大野雅之 (埼玉県坂戸市)
審査員 増田勝正氏
まだか かつまさ / 1945年東京都出身。愛犬雑誌のカメラマンを経てフリーの動物カメラマン。アメイット (盲導犬) のボランティア活動にも参加し、自ら犬、猫の繁殖・育成にかかわっている。

テーマ2 こども&赤ちゃん
春なので屋外で撮影された作品が多く集まりました。みんな部屋から外に出て新鮮な気持ちになるようです。被写体としてはしゃぼん玉や桜・菜の花・イチゴ狩りなどをバックにしたものなど、春らしくてカラフルな作品が数多くありました。レベルも高く、ただの記念写真ではなく、笑いを誘うようなこどもの生き生きとした瞬間の表情を大変うまく捉えています。



グランプリ (1名) 賞金10万円と橋
「まなざし—生き人形—」 坂本玉青 (広島県福山市)
審査員 サンダー平山氏
サンダーひらやま / 1956年千葉県出身。日本大学文理学部物理学科自主卒業後、日本写真芸術専門学校発展除籍。CMカメラマン、ファッションカメラマンなどの助手を経験した後にテレビ屋もかじる。つまり助手経験めちゃくちゃ豊富。そしていつのまにかサンダー平山となる。著書とって多数。

腕だめし部門
「しゃぼん玉とんだ!」 島元慶子 (高知県高知市)
審査員 沼田早苗氏
ぬまた さなえ / 1968年大竹省三氏に師事。1978年フリーの写真家となり商業写真、取材写真を手掛け、ライフワークとして著名な男性のポートレイトを撮影。写真展には「私の写真録」「みんな・みんな・みんな」「もう一人の日本人」などがある。





おそい春に待ちきれない桜満開の日...列車を待つ老夫婦の姿があった。学生が足取りも軽やかに集まってきた。陽射しが優しい小さな駅の朝。

■カメラ:ニコンFM2 レンズ:ニッコール85mm F2.8 絞り:f8 シャッタースピード:1/60  
フィルム:RDPII 撮影地:新潟県中魚沼郡津南町(撮影当時) 越後鹿渡 4月

写真を撮ったことはなかったけれど、テレビコマーシャルを見てカメラを購入したとおっしゃる滝沢さん。  
特に何かを撮りたかったわけではなく、写真が好きだったので、就職して最初のお給料で、当時よくテレビコマーシャルが流れていた一眼レフカメラのペンタックスSPを購入したとおっしゃる滝沢さん。  
「就職したのは国鉄(現JR)でした。運転所と呼ばれる車両の整備や運転士、車掌の管理をする部署で上田にあり、私は車両の検査を担当していました。その頃テレビコマーシャルを見てどうしても欲しくなり、最初の給料でペンタックスSPを購入したんです。55mmの標準レンズを付けて5万円程でした。当時の初任給が2万6千円位でしたので当然月賦で買いました」。



アマチュア写真家  
滝沢とよみつ

最初は主に家族を撮影していましたが、ちょうどその頃にSLが長野周辺から徐々に無くなりはじめ、長野と松本を結んでいた篠ノ井線を行っていたSLが長野では最後になりました。また、それを記念したイベントも開かれました。  
「実はその時、私が最後のSLを磨き、飾り付けもしました。そのようなこともあり、長野最後のSLを撮影したのが初めての鉄道写真です。しかし、それで鉄道写真を撮るようになったわけではないんです」。  
その後、篠ノ井機関区に転勤になった滝沢さんは、職場にあった写真クラブに誘われて入会します。そこでは鉄道はもちろん、冬のアルプスなどもよく撮影していました。また、東京からモデルを呼んでの撮影会なども行っていました。

日本有数の豪雪地帯を走る飯山線。その沿線にはかやぶき屋根の農家や段々畑が広がり、私たちが忘れかけている故郷の情景があります。その鉄道を中心とした人々の『物語』を写真で表現し続ける滝沢とよみつ氏に、「ご登場いただきます」。

# 飯山線と人々の『物語』を撮る。

フォトワールド 十人十色



α100 デジタル一眼レフカメラ DSLR-A100

- α100 ボディ(ブラック・シルバー)オープン価格\*
- α100ズームレンズキット(ブラック・シルバー)オープン価格\*  
キットレンズ:DT18-70mm F3.5-5.6
- α100 Wズームレンズキット(ブラック)オープン価格\*  
キットレンズ:DT18-70mm F3.5-5.6, 75-300mm F4.5-5.6

\*ソニーαレンズ、コニカミノルタ/ミノルタαレンズ(AFマクロズーム3x-1x F1.7-2.8では手ブレ補正効果は得られません)。なお手ブレ補正効果は撮影環境やレンズにより異なります。\*オープン価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。

αの詳細情報はこちらのサイトまで  
www.sony.co.jp/alpha



左／明け方からの雪は昨日までの晩秋の風景を白一色に変えてしまった。まだ実をつけた柿の木も茅葺きの大屋根にも重そうな雪がどっさりとおおっていた。

■カメラ:プロニカGS-1 レンズ:100mm F3.5 絞り:f8 シャッタースピード:1/60 フィルム:RDPII 撮影地:長野県下水内郡豊田村(撮影当時) 替佐〜蓮 12月

下／4月下旬というのに、ここは春を迎えただけ。土曜の午後、一両の列車から降りた学生たちは、麗らかな早春を楽しむようにゆっくと家路に向かって行った。

■カメラ:ニコンFM2 レンズ:ニッコール35mm F2.8 絞り:f5.6 シャッタースピード:1/125 フィルム:Fuji RDPII 撮影地:新潟県中魚沼郡津南町(撮影当時) 足滝駅 4月



「長野にいる孫に野菜を届けてやるのさ」一番列車を待ちながら、おばあさんは嬉しそうに話してくれた。

■カメラ:ニコンFM2 レンズ:ニッコール180mm F2.8 絞り:f8 シャッタースピード:1/125 フィルム:RDPII 撮影地:長野県飯山市(撮影当時) 信濃平駅 5月

右／うす暗い杉林に瞬時の陽光がさし込むと木立の雪がきらきらと舞い、列車が目の前を通り過ぎて行った。心地よい響きを残して…。



■カメラ:プロニカGS-1 レンズ:50mm 絞り:f8 シャッタースピード:1/125 フィルム:RDPII 撮影地:新潟県中魚沼郡中里村(撮影当時) 越後田中〜越後水沢



ぼっぺの赤い子どもを見なくなったのはいつからのことだろう。霜やけやあかぎれの子も見なくなったけど、子どもはいつでも風の子。

■カメラ:ニコンFM2 レンズ:ニッコール180mm F2.8 絞り:f8 シャッタースピード:1/60 フィルム:RDPII 撮影地:長野県下水内郡栄村(撮影当時) 横倉駅 1月

爽やかな5月、線路脇の小さな棚田では田植えが行われていた。お百姓さんは一本一本丁寧に植えながら、美味しい魚沼産コシヒカリを自慢していた。

■カメラ:プロニカGS-1 レンズ:85mm 絞り:f8 シャッタースピード:1/60 フィルム:RDPII 撮影地:新潟県中魚沼郡津南町(撮影当時) 越後田中〜津南



「モデルに限らず人を撮るのが好きで、人と話をしながらいい表情の時にシャッターを切ることを心がけていました。そのクラブでは10年ほど活動しました」。

「**運転士として乗務するようになり、運転席から季節の移り変わりを実感。**」

30歳を過ぎてから滝沢さんは運転士(電車運転士)の資格を取るために勉強をし、半年間の見習い運転士を経て国家試験に合格、34歳で正式な運転士になりました。「勤務先は篠ノ井機関区から長野運転所に移りました。運転士として乗務していた路線は、日本海側の直江津から東京の上野までの信越本線と、それ以外に篠ノ井線を經由して中央西線の本曽福島まで乗務していました」。

運転士として乗務するようになってから、本当のカメラ人生が始まったと言われます。「運転席は列車の先頭にあり、景色が一番よく見えます。特に季節の変わり目は味わい深く、5月の初め頃、信越本線の直江津から長野に向かつて運転している時、途中の山間部に差し掛かると残雪がまだたくさん残っているのです。季節の移り変わりや陽のあたり具合など、運転しながら自然と風景が頭に入ってくるのです。すると今度はそれを自分なりの表現で撮影したくなりました」。

「**特急あさまからローカル線の『飯山線』へ。すべてが対照的で驚きの連続。**」

1987年に国鉄は民営化され、長野地区はJR東日本の管轄となりました。民

長野県内を走る飯山線でしたが、それまであまり知られていなかったのです。個展を開催したことで、その存在を再認識してもらったことができました。特に冬場の豪雪の中で鉄道とともに生活する人々の姿には、感動していただけたようです。偶然、ご覧いただいた出版社の方が飯山線沿線の出身でした。それがきっかけになり初の写真集「ふるさと飯山線」を出版することになったのです」。

「**飯山線撮影で知り合った数多くの人々。現在は手漉きでつくられる『内山和紙』を新たなテーマに撮影。**」

現在でも飯山線を撮影している滝沢さんですが、写真集を出したことで二区切りをつけ、最近新しいテーマに取り組んでいるそうです。それは「内山和紙」と言って、飯山線沿線の下水内郡栄村など、この地方に古くから伝わっている雪国独特の和紙です。

「飯山線の写真を撮りながら出会った二人が『内山和紙』をつくっている方でした」。

「実際に乗務してみると驚きの連続です。それまで乗務していた『特急あさま』に比べると、列車の速度は遅く線路はカーブの連続です。千曲川を横に見ながら山間部を走るその風景は、初めて見るものでした。沿線はかやぶき屋根の農家が点在し、その周りには段々畑が広がっています。そのすばらしい風景をカメラに収めたくて、『飯山線』を撮り始めたのです」。

撮影の時に駅舎や車に寝泊りをしていると、よく地元の方が「うちに来なさい」と声をかけてくれたそうです。10年近く飯山線の写真を撮っていたので、沿線では滝沢さんのことはよく知られていたようです。「飯やお酒をご馳走になり、地元の子どもたちにも顔を覚えてもらったおかげで、人物を撮影しても警戒されることなく自然な表情を撮ることに成功していました」。

「**初めての個展開催で思わぬ反響。それがきっかけになり写真集出版へ。**」

やがて飯山線を撮影した写真を多くの人に見て欲しいと考えた滝沢さんは、自宅近くの屋代駅に併設されていたギャラリーで、初めての個展を開催しました。「そうしたらすごい反響があり驚きました。地元の新聞社をはじめテレビにも取り上げられました。信越本線などと同じ

その方に招かれて作業場を見せてもらいました。手漉きで一枚一枚丁寧に作られています。この伝統工芸の魅力を伝えるために、あえてモノクロで表現しました。モノクロは色が無い分、新鮮味があり想像力が働きます。ただ残念なことに、モノクロ用の感材はほとんど減少しています。印画紙も以前ほど選択の余地がなくなり表現の幅がすごく狭くなっているんです。どうしても納得できない場合はパソコンに取り込んでプリントしています。何年か後にこのテーマで個展を開きたいですね。そしてその時は『内山和紙』にプリントした作品を展示できたらと考えています」。

テーマを決めてとことんその被写体を追求することが写真の楽しみだとおっしゃる滝沢さん。今も休日にはカメラを持って出かけられる滝沢さんの今後が楽しみです。

※飯山線：長野県「長野駅」〜新潟県「越後川口」を結ぶローカル線。全線わたたり千曲川(信濃川)と並行。沿線は有数の豪雪地帯として知られている。  
※内山和紙：発祥は江戸時代初期頃で、その後製法に改良が加えられ、凍皮、雪さらし等独特の技法が確立した。楮を100%使用し、雪による漂白等から品質は強じんして通気性、透光性に富み、素材は白さと変質の少なさを全国で愛用されている。

PROFILE  
たきざわ とよみつ

1951年、長野県生まれ。1969年、国鉄に入社。1985年、電車運転士として信越本線・篠ノ井線に乗務。1993年、気動車免許を取得し飯山線も乗務。1997年、長野新幹線開業に当たり、開業前の試験車両で様々なテストに乗務。1995年5月、グループ展「現代鉄道写真抄・1」に参加(新宿ギャラリー・トランデュモンド)。1997年1月、個展「フォトスケッチ・奥信濃ローカル線」(更埴市民ギャラリー)。9月、鉄道写真グループ「レイル・オン」との企画展「新幹線・しなの鉄道開業記念写真展」(更埴市民ギャラリー)。10月、グループ展「現代鉄道写真抄・2」に参加(新宿ギャラリー・トランデュモンド)。1998年1月、JR飯山線営業所企画展「飯山線沿線写真展」(JR飯山駅・キハ52車両内にて)。4月、個展「ふるさとローカル線 心やすらぐ奥信濃・奥越後」(クアハウス津南)。1999年、平安堂書店(長野・若槻・飯山)各店にて個展「ふるさと飯山線」開催。2000年、4月ファミリア新治(群馬県新治村)にて 個展「ふるさと飯山線」開催。11月、二人展「想いでの本造校舎」(更埴市民ギャラリー)。2001年2月、飯山・冬の国体 皇太子殿下貴賓室に展示。2001年12月〜2002年3月「さようなら木島線」(木島線・赤岩駅前「中野北公民館」)高戸二三男、山上敏夫、滝沢とよみつ 三人展。2005年7月〜8月、森宮野原駅(ふるさと館)「さあ帰ろうあの停車場へ」。2006年1月〜飯山・湯涌温泉「ふるさと飯山線」。2006年3月〜5月、飯山市(ふるさと館)会館記念写真展。



「ふるさと 飯山線」  
200×225mm  
72ページ  
定価1,800円(税込み)  
〈お問い合わせ先〉 オフィスエム TEL.026-237-8100

デジカメで撮影した画像を、美しくキラキラ輝く超光沢プリントに!

クリスタルプリントの特長

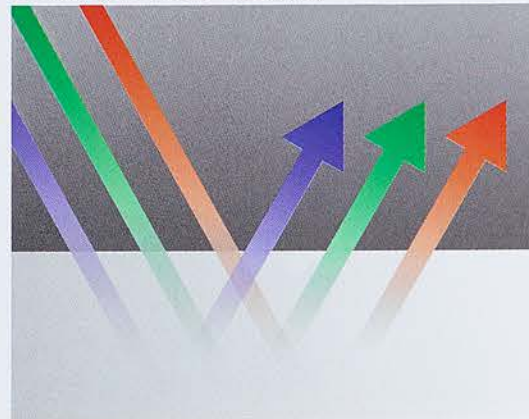
通常のプリントでは光沢のある印画紙を使用します。クリスタルプリントでは、更にベース面(実際に色が出る部分)がポリエステル製で、非常に「平滑性」のあるクリスタルペーパーを使用します。このことにより光沢感が増し、奥行き感のあるプリントを実現いたしました。 ※店頭での受付です。

通常の光沢プリント



ペーパーの凹凸が光の反射をまばらにしてしまう。

クリスタルプリント(超光沢)



平滑性の高いクリスタルペーパーを採用し、高い反射率を実現。

プロカメラマン愛用の最高級ペーパー使用。  
半切でも1,980円と、とってもお手頃価格です。



6切 1枚 **980円**



4切 1枚 **1,380円**



半切 1枚 **1,980円**

※ヨコ写真の左右ずらしやタテ写真の上下ずらしは可能です。 ※価格は税込です。

■追加料金について リバーサル・ネガフィルム、RAWデータからのクリスタルプリントは追加料金をいただきます。

	受付可能原簿	追加料金
リバーサル・ネガフィルムからの受付	35mm、ブローニー	プラス315円
RAWデータからの受付	下記の受付可能メディアを参照ください	プラス525円

※価格は税込です。

受付可能 原簿/メディア

デジタルメディア

「SDカード」・「ミニSD」・「コンパクトフラッシュ」・「マイクロドライブ」・「メモリスティック」・「メモリスティック デュオ」・「xDカード」・「スマートメディア」・「CD-R」・「MO(640MBまで)」・「Zip(100MBまで)」・「USBメモリー」  
・お持ち込みは前に必ずバックアップをお取りください。  
・フォーマットは、「JPEG」「TIFF(非圧縮)」のみ。 ※「プログレッシブJPEG」は不可

ネガフィルム・ポジフィルム

・ネガ・ポジはデジタルサイズが必要です。  
1コマ315円(税込み)追加、納期プラス1日になります。

注意事項

1. Exifデータの日付けプリントはできません。
2. 色空間(カラースペース)は sRGB、解像度は300dpi
3. 余黒均等などの特殊な依頼はデジタルクリスタル・プロになります。
4. RAWデータはオプションサービスで現像処理ができます。1コマあたり525円(税込み)追加になります。
5. 店頭受付のみのサービスです。

※詳しくは店頭スタッフまでお気軽にご相談ください。

クローズアップ

新登場

驚きの立体感・透明感を実現  
デジカメの最高級プリント

フォトコンテストの応募に最適! あなたの力作が二層引き立ちます!!

デジタル  
クリスタル

# 冬は「魅せる写真」を学ぶ

## 「来年こそ日本の四季はこう撮る!」撮影術 春夏秋冬...達人から学ぶ年間撮影術

寒い冬だからこそ、自分の作品を見つめ、プロの作品を見つめて、写真力のグレードアップを!  
日本の春夏秋冬・撮影テクニックが満載  
全作品選評つきでおくるフォトコンテスト専門マガジン

# フォトコンライフ

No.28

2006年冬号  
12月9日  
発売

読んで、学べる企画がいっぱい



北中康文・木村恵一などプロの写真家による「日本の四季」撮影テクニック、丹地敏明が教える「デジタルカメラで撮る冬」、熊切圭介と福永一興が、モノクロ写真をふりかえる「モノクローム再考」など、読み応え抜群!

見てためになる企画がいっぱい



1年中いつでも応募ができる「通年フォトコンテスト」は、いよいよ2006年の年間グランプリを発表!  
桜井秀による丁寧なコメントも読み応えあり!  
上達のコツは、コメントにあり!



## 特集 「魅せる 写真を撮る」

この冬は、欠点見直しグレードアップ

A4変形判・152ページ 価格:1200円(税込) ©北中康文

## 丹地敏明 / 「デジタルで撮る冬」

### テーマ別フォトコンテスト 織作峰子 vs 立松和平が選ぶ 情緒あふれる風景

選者ふたりの講評バトル  
「構図は作者のセンスだが、整理すれば作品はグッといきる」織作峰子  
「季節感が希薄になったいま、情緒は季節とっていい」立松和平

©丹地敏明



お求めは全国の書店が  
カメラのキタムラ店頭で  
双葉社刊

〒162-8540  
東京都新宿区東五軒町3-28  
TEL:03-5261-4818(営業)  
[HP]http://www.futabasha.co.jp

七五三。

この子の大切なお祝いだから、いちばんの笑顔を残したい。



スタジオマリオのアイドル  
北村 一葉ちゃん

カメラのキタムラのことも写真館  
スタジオマリオ

# 撮影名所を歩く ぶらりわが街

地元を中心に撮影活動をされている方々に、  
とっておきの撮影ポイントや名所を紹介していただく、  
「撮影名所を歩く ぶらりわが街」。  
今回は大阪府豊中市在住のアマチュア写真家、  
島本佳春さんに登場いただきました。



島本さん  
作品 【青野ダム(千丈寺湖)】「晩紅」2006年・富士フォトコンテスト・ネイチャー部門：優秀賞  
朝焼けになることを予測し、夜明け前から狙って撮影に成功。



島本佳春さん(左)と、カメラのキタムラ千里山田店/向江店長(右)。

## 島本佳春さんと歩く 豊かな自然に囲まれた大阪市近郊の 北摂地方

大阪市の中心から淀川を越え北側に大きく広がる北摂地方。数多くの遺跡が発見され、古くから文化的な生活が営まれていた長い歴史があります。現在は大阪市のベッドタウンとしての役割を果たしつつ、四季を通じてハイキングなども楽しめる豊かな自然が残る地方です。  
今回の「ぶらりわが街」では、この北摂地方を中心に撮影され、キタムラのフォトコンテストをはじめ、数々のコンテストで入賞実績を持つ、島本佳春さんに、その魅力を案内していただきます。



島本さん  
作品 【勝尾寺園地】「朝露」カメラのキタムラ四季のフォトコンテスト2005・秋/腕自慢部門：入選  
園内の小さなエリアに生育しているチカラシバが朝露に輝いた瞬間。

期間12月1日~12月31日まで

**七五三 まだ撮影間に合います**

12月は七五三撮影料3,150円が

**平日 無料!**

例えば4切写真1枚の場合、通常9,240円のところ  
撮影料3,150円が無料で、お写真だけの6,090円になります

さらに お得な七五三撮影特典いっぱい

特典1 千歳飴プレゼント  
ご撮影されたお客さまにもれなく

特典2 4切カレンダー額付プレゼント  
お写真を30,000円以上お買い上げの方にお買い上げいただいたお写真の中から1枚



■当店平常価格

撮影基本料金 1家族何ポーズ撮影されても	3,150円 (税込)
6切写真(高級台紙付)	5,040円 (税込)
4切写真(高級台紙付)	6,090円 (税込)
4切写真(木製額付)	7,140円 (税込)

各種クレジットカードもご利用いただけます。

こども写真館

スタジオマリオ

カメラのキタムラ

ウキウキワクワク楽しさいっぱい! スタジオマリオの最新情報、お近くのお店はホームページで

**www.studio-mario.com**

●撮影は予約制です● 衣装・撮影のご見学、ご自由にどうぞ!!

**www.studio-mario.com/m/**

QRコード対応のケータイをご利用の方はこちらからどうぞ

QRコードは(株)デンソー・ウェブの登録商標です

【箕面渓谷】「緑溪」2002年・日本フォトコン・レッツネイチャー・5月号：入選  
市内から手軽に行ける自然豊かな箕面渓谷。撮影ポイントは無限に存在しています。

島本さん  
作品



島本さん  
作品

【北脇の蓮田】「ヘア飛行」2001年・日本フォトコン・レッツネイチャー・7月号：銀賞  
小さな蓮田だが、花も葉もきれいなので夜明けの低い光で狙う。



島本さん  
作品

【長谷の棚田】「里の夜明け」2002年・農業・農空間の四季：会長賞  
大阪とは思えないのどかな風景が広がっている棚田の夜明け。



島本さん  
作品

【青野ダム(千丈寺湖)】「冷霧」2001年・関西ネイチャー：全紙入賞  
前ページの「晩紅」とは異なるポイントから撮影。



## 取材こぼれ話

今回ご登場いただいた島本さんは、長年にわたり広告・販促デザインの世界でお仕事をされてきました。ディレクターとして、数多くの商業写真の撮影にも立ち会われていたそうです。

それまでもスナップ程度の写真は撮られていましたが、定年後も楽しめる趣味をいろいろと考えた時に、仕事にも役立つ写真を本格的に撮っていくことを決意されました。

写真雑誌などを読み込み独学で写真を勉強。やがて数々のフォトコンテストに応募し上位入賞を果たすまでになりました。

また、島本さんは撮影データや撮影地



過去の撮影データや独自にまとめた撮影地データはすべてパソコンに入力して保存。さらにプリントしたものをバインダーに閉じて整理されています。

に関するデータをパソコンに入力し独自の整理方法を確立。そこには撮影当日の天候や使用したフィルターの種類など詳細なデータまで記載されています。

長年勤めた企画制作プロダクションを退職された現在でも、クリエイティブな気持ちを持ち続けることをご自分の信念として、オリジナリティのある写真表現を追求しています。「人と同じことをするのは嫌いな性質なんです。自分だけの世界を作り上げたい」と島本さんは力強くおっしゃっていました。

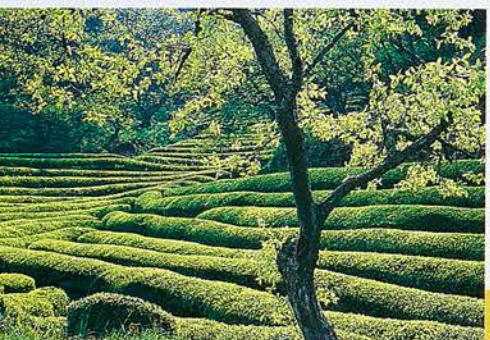


島本さん  
作品

【栄枯】2003年・日本フォトコンテスト・レッツネイチャー7月号（銀賞）

島本さん  
作品

【緑光】2003年・三田市観光フォトコンテスト（入選）



【箕面渓谷】  
大阪のベッドタウンとして住宅開発が進み、人口が急増している箕面市北部にあり、標高約1000mから600mの山地に広がる風光明媚な自然公園。  
明治100年を記念して国定公園に指定。「天下の名瀑」として知られる箕面の滝から森林を縫うような渓谷となっていて、一帯には980種の植物や3,000種を超える昆虫が生息します。大阪府では貴重な自然の森であるとともに、東海自然歩道の西の起点でもあります。幅

5m、落差33mもある壮大な箕面の滝は周囲にとどろく轟音が神秘的で、神々しい雰囲気さえ漂わせています。  
春は桜、冬は樹氷や氷柱がこの風景に彩りを添え、四季折々の風情が楽しめます。特に秋の紅葉の美しさは有名。  
また、箕面山は古くからの山岳仏教の聖地であっただけに、役行者が開いたという修験道の根本道場、龍安寺（箕面寺）などの古刹もあり、自然観察や文化財探訪、ハイキングなど年間を通じて訪れる人が絶えません。



島本さん  
作品

【花に魅せられて】2000年・関西ネイチャー（半切入賞）

## 【青野ダム(千丈寺湖)】

大阪市内より中国自動車道を経由し、舞鶴若狭自動車道・三田西インターチェンジを降りて10分ほど走ると青野ダム（千丈寺湖）があります。  
武庫川の支流である黒川・青野川を堰き止めてつくられ、貯水池の面積は2.1km<sup>2</sup>。背後にある山の名前をとって千丈寺湖と名づけられています。  
ダム周囲のいたるところに公園があり、アウトドアが楽しめる場所として多くの方に利用されています。  
また、ブラックバス釣り場としても有名で、休日ともなればゴムボートから、また岸辺から釣りを楽しむ人々で賑わっています。  
複雑に入り組んだダムは時間や天候次第で様々な表情を見せてくれます。



【箕面渓谷】箕面の滝を目の前にカメラを構える島本さん。

## 【長谷(ながたに)の棚田】

大阪北部の豊能郡能勢町にあり、兵庫県との境になっている三草山の斜面にある長谷の棚田は、日本の棚田百選にも選ばれています。  
ここには茅葺屋根の民家も残り、のどかで美しい農村風景が広がっています。現在は約550枚の棚田があります。一番高いところと一番低いところの標高差は約200mあります。  
また、棚田の保全及び都市住民との交流のために、「能勢みくさ山棚田府民農園」を運営。府民が米作りを体験し、集落の農家が農作業の指導・田植え後の維持管理などで協力。休日には写真愛好家を中心に多くの観光客が訪れています。



【長谷の棚田】大事な景観をいつまでも見られるよう、撮影される時にはマナーをお守りください。

## 【北脇の蓮田】

長谷の棚田と同じ能勢町にあり、国道

## 【勝尾寺園地】

明治の森箕面国定公園の中、西国札所の勝尾寺の東隣に広がる園地です。丸太を組み合わせて出来た音楽堂や芝生の広場、森の中の遊歩道が整備されていて、秋の紅葉はもちろんのこと四季折々の草花が咲き乱れる自然を満喫できます。  
また、園内の森には全国の都道府県より寄贈された「都道府県の木」が植えられています。



【北脇の蓮田】車で通った時に偶然見つけた道路わきにある小さな蓮田。

キズに強いのが保護フィルムの基本。  
本当に強い。これが選ばれる理由です。

細かいキズだらけのフィルムは、透明度に関係なく見づらいもの。衣服やバッグの内装、ストラップ…ふだんの使用でこすれてもキズにならない強さが、保護フィルムの基本です。まず、ハードコーティングというコンセプト。鉛筆で軽くこすっても拭き取ればまったくキズが残らない強さ。本物の保護フィルムのご使用をおすすめします。



**ハクバ 液晶保護フィルム**  
フィルムに傷が付きにくい  
↓  
美しさも長持ち

**一般的なPETフィルム**  
フィルムに傷が付き、破れる  
↓  
すぐに貼り替え

**プロ仕様ハードコート** (耐擦傷性)  
カメラバックやストラップなどによるフィルム表面の「すり傷」や「爪あと」などが残りにくい。最高水準の表面硬度と保護力を実現。貼り替えの必要がない高耐久性をめざしました。

**ブルーレイヤー反射防止コーティング** (表面反射軽減)  
人物などの映り込み防止に、プラズマテレビの画面にも採用されている反射軽減コーティングを採用。液晶画像を表示させれば、反射防止効果により正確な色調と明暗の階調をストレートに映し出します。

デジタルカメラの液晶画面を保護するジャストフィットフィルム。  
**デジタルカメラ用 液晶保護フィルム**  
LCD Guard Film for Digital Camera

- デジタル一眼レフカメラ機種専用タイプ
- デジタルコンパクトカメラ機種専用タイプ
- デジタルビデオカメラ機種専用タイプ

お問い合わせ先 **ハクバ写真産業株式会社**  
受注センター TEL: 0568(85)0898 FAX: 0568(85)0899



●掲載価格はメーカー希望小売価格です。●商品の色は、印刷インクの性質上、実際の色と多少異なって見えることがあります。  
●製品改良のため予告なしに仕様およびデザインを変更することがありますのでご了承ください。  
●ハクバのアクセサリーカタログ2006年版を差し上げます。ご希望の方はハガキに住所、氏名、年令、電話番号を  
ご記入のうえ本社カタログPLS11係宛にお送りいただくか、下記ホームページよりご請求ください。  
●ハクバ ホームページ <http://www.hakubaphoto.co.jp>

キタムラグループ  
**プロカメラマンと行く 海外・国内撮影の旅**



**ニューヨーク7日間撮影ツアー**

講師: **蜂須賀 秀紀先生**

成田発

冬の摩天楼そびえるマンハッタンを存分にお楽しみいただけます。自由の女神を望むバッテリーパーク、9.11のグラウンドゼロ、若者が溢れるソーホー地区、ブロードウェイやセントラルパークなど大都市の表情を、蜂須賀先生とともに表現してください。今回は地下鉄のバスにてマンハッタン島の中を移動しながら撮影していただきます。

日次	スケジュール
1	各地より成田空港へ→全日空にてニューヨークへ→日付変更線通過→到着後、5番街周辺撮影へ。 <b>ニューヨーク:ウエリントン泊</b> ☒☒☒☒☒
2	朝食後、マンハッタン最南端バッテリーパークからグラウンドゼロを撮影。 <b>ニューヨーク:ウエリントン泊</b> ☒☒☒☒
3	朝食後、芸術の街ソーホー周辺にて撮影へ。 <b>ニューヨーク:ウエリントン泊</b> ☒☒☒☒
4	朝食後、セントラルパークの冬のたたずまい、コロンビアブリッジなどの撮影。 <b>ニューヨーク:ウエリントン泊</b> ☒☒☒☒
5	朝食後、五番街周辺やブロードウェイなどを撮影。 <b>ニューヨーク:ウエリントン泊</b> ☒☒☒☒☒
6	朝食後、空港へ。空路にて帰国の途へ。 <b>機中泊</b> ☒☒☒☒
7	成田空港到着後、各地へ。 ☒☒☒☒

■旅行期間: 2007年 **1/22** (月) ▶ **28** (日) **6泊7日** ■旅行代金 (お一人様) **280,000円**

■申込締切日: 12月20日 (水) ■募集人数: 20名様 (最少催行15名様) ※定員になり次第、締め切らせていただきます。※出発地域以外の方で参加をご希望の方はお問い合わせください。

ニューヨーク7日間 旅行企画・実施: **名鉄観光サービス(株) 梅田支店** ☎06-6311-2168 (月~金 9~18時) 総合旅行業務取扱管理者: 河谷 瑞生  
お問い合わせ・お申し込みは 国土交通大臣登録旅行業第55号 (社)日本旅行業協会正会員 ボンド保険会員 FAX.06-6311-6657 E-mail:ume7@mwt.co.jp 担当: カメラのキタムラ (株)ラポネットワーク 海外撮影チーム

伊丹発 **秋田の冬祭り撮影ツアー**

講師: **西 敏彦先生**

秋田の火降りかまくら、横手のかまくら祭りを撮る撮影ツアーです。

日次	スケジュール
1	伊丹 (8時20分) → 秋田空港 (9時40分) → 田沢湖・たつこ像 (昼食) → 角館・武家屋敷 (青柳家・石黒家など) → 角館市内ホテル (夕食) → 火振りかまくら撮影 <b>角館泊</b> ☒☒☒☒
2	ホテル → 早朝撮影 → 朝食 → 横手公園・横手城展望台 → 秋田ふるさと村 (昼食) → 横手市内散策 → 横手市内ホテル (夕食) → 横手のかまくら撮影 <b>横手市内ホテル泊</b> ☒☒☒☒
3	ホテル → 十字町 白鳥飛来地 → ホテル (朝食) → ぼんでんコンクール → 秋田市内 (昼食) → 雄物川河口 白鳥飛来地 → 秋田市内 → 秋田駅 (19時35分頃) → 泊 <b>車中泊</b> ☒☒☒☒

※大阪への帰便は2月17日 (土) 早朝になります。 ※夕食は自由食となります。

秋田の冬祭り撮影ツアー お問い合わせ・お申し込みは 旅行企画・実施: **近畿日本ツーリスト(株) 関西イベントコンベンション支店** ☎06-6202-0224 (月~金 9~18時) 担当/宮川、神原



■旅行期間: 2007年 **2/14** (水) ▶ **16** (金) **2泊3日** ■旅行代金 **99,800円**  
■申込締切日: 1月19日 (金) ■募集人数: 25名様 (最少催行20名様) ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

福山・岡山発 **冬の白川郷ライトアップ撮影ツアー**

講師: **足羽 秀幸先生**  
■旅行期間: 2007年 **1/20** (土) ▶ **21** (日) **1泊2日**  
■旅行代金 **31,800円**  
■申込締切日: 1月10日 (水)  
■募集人数: 40名様 (最少催行22名様) ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

冬の白川郷ライトアップ撮影ツアー お問い合わせ・お申し込みは ☎086-463-5400 (月~金 9~18時) 旅行企画・実施: (株)シモデンツーリスト 倉敷支店 担当/渡辺宜久

福岡発 **笠置山 椿群生林日帰り撮影ツアー**

講師: **岡田 信義先生**  
■旅行期間: 2007年 **2/11** (日) **1泊2日**  
■旅行代金 **10,000円**  
■申込締切日: 2月8日 (木)  
■募集人数: 30名様 (最少催行20名様) ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

笠置山 椿群生林日帰り撮影ツアー お問い合わせ・お申し込みは ☎092-431-7901 (月~土 9~18時) 旅行企画・実施: フジクロームクラブLNW九州事務局 担当/徳田、野田

この機会にぜひお使いください!! カメラのキタムラポイントカードに貯まった30,000ポイントを名鉄観光サービスギフト旅行券 (80,000円分) と事前に店頭で交換いただければ旅行代金として、ご利用いただけます。

名鉄観光サービス カメラのキタムラ ギフト旅行券 **6万円分** 店頭へお送りください

交換できる券  
1万円券 1万円券  
1万円券 1万円券  
1万円券 1万円券

※写真はイメージです。 ※すべてのツアーには添乗員が同行いたします。  
※撮影に重点を置いたご旅行ですので、ホテル出発および到着が早朝、深夜となる場合がございます。又、当日の被写体の状況により、行程を変更させていただく場合がございます。  
※各コース共、詳しくはそれぞれの旅行会社にお問い合わせいただくか、下のアドレスの撮影ツアーホームページをご参照ください。

撮影ツアーHP **www.satsueitour-next.com**  
企画: (株)ラポネットワーク  
運営: フジクロームクラブLNW 近畿・京滋・四国・中四国・岡山・広島・九州事務局

**画質革命**



有効1020万画素の解像性能をフルに引き出す、進化した手ぶれ補正機構「SR」を搭載。  
一般的な12ビットA/D変換 (4096階調) をはるかに凌駕する、最高レベルの22ビットA/D変換 (420万階調) を採用。  
その膨大な情報を、新画像処理エンジン「PRIME」がリアリティあふれる高画質へと昇華させる。  
誕生、ペンタックスK10D。

**K10D**

11月30日 新発売

- K10D (ボディ) ● K10Dレンズキット (ボディ+SMC PENTAX-DA18-55mmF3.5-5.6 AL)
- SMC PENTAX-DA16-45mm F4 ED AL (フード付) ……すべてオープン価格
- ◎ 6AEモード/ハイパー操作系 ◎ 防塵・防滴・高気密ボディ
- ◎ 撮像素子部ホコリ除去機能「DR」◎ 11点ワイドAF
- ◎ 像倍率0.95倍 視野率95%ガラスペンタプリズムファインダー

画質革命 検索



### 第3回 航空クラブ写真同好会写真展「空」

航空クラブ写真同好会

9/28(木)～10/4(水)

財団法人日本航空協会の倶楽部組織である航空クラブ写真同好会は、1998年3月に設立されました。毎月1回の例会と年2回の撮影会を行い、日々写真技術の向上に努めながら写真創作活動を楽しんでいます。写真展開催は2年に1度。第3回写真展のタイトルは「空」。熱気球から、飛行船、埼玉県吉田町の竜勢祭り、民間旅客機、軍用機、エアロバティック、花火、鳥、オーロラ、そして世界各地の変化に富んだ空の表情など、多彩な空をテーマに取り組んできた作品を展示しました。



### 「小諸日記」海野和男 写真展

海野和男

10/5(木)～10/11(水)

小諸日記というタイトルでホームページ内に、今で言うブログのようなものを立ち上げたのは1999年2月だ。その年の夏からは毎日更新をモットーとして、休まずに今日まで続けている。小諸日記はほくのフィールドノート代わりになっていて、数えたことはないが、おそらく5,000枚以上の写真とコメントを掲載してきたことになると思う。小諸日記からの写真を季節ごとに40枚並べてみたのが今回の写真展だ。海外に行った時も更新するので、ボルネオの熱帯雨林で撮影した写真もある。今回の写真はすべてデジタルで、オリンパスのEシリーズのデジタルカメラで撮影したものだ。



### フォトクラブ景 風林花山 The 4th

フォトクラブ景

10/12(木)～10/18(水)

2002年4月、某写真教室で知り合ったカメラ仲間が集まり「フォトクラブ景」を発足。命題に「風林花山」を一貫して掲げ、個性豊かなサムライ・15名が主題の撮り組みに、三脚かついで南から北へと飛び回り、隔月講師の指導を受けながら、喧々囂々と作品研究会を開き、毎年1回展示会を催しています。この度、シックな御苑の森の見える町に新装開店されたフォトギャラリー キタムラさんを使わせていただき、一同とても喜んでます。



### ヨーロッパの古城

中田孝雄

10/19(木)～10/25(水)



世界の各地に埋もれ忘れ去られた古城を探し求め、旅を続けております。幾多の困難に遭いながらも、突然巡り会えた古城の素晴らしさに疲労も苦勞も一掃に吹っ飛んで、大きな喜びに変わります。今回は写真集も7冊目となり、ヨーロッパから世界へと範囲を広げ、エジプト、マヨルカ島、ロードス島、クレタ島、パトモス島、インド、中国、ヨルダン、シリア、フランス、イタリア、スイス各地取材してきました。私は今後もまだまだ世界の古城探訪の旅を続けて行くつもりです。



### 原種「カトレヤ」貴婦人の香り

田村正次

10/26(木)～11/1(水)



原種カトレヤは、古代からの特有の美しさを持ち、エレガントな美形を作り出し、様々な「色」「柄」「ほのかの香り」を持っています。その魅惑に深く感動いたしました。また、昨今の環境の悪化、温暖化等により自然が破壊され、原種の蘭も減少しつつあります。これからも、ファインダーを通して数多くの写真を残したいと思います。



## From Gallery

フォトギャラリー キタムラ写真展から

8/31(木)～11/1(水)

フォトギャラリー キタムラをご利用いただいた皆様を、ご紹介させていただきます。

### 竹内ゼミ第10回 終了展

キヤノンEOS学園 竹内ゼミ

8/31(木)～9/6(水)

私達は、北は山形、西は姫路の各地から集まっております。竹内敏信先生からご指導をいただき、第10回の終了展を行いました。「自分がどの様に風景を見つめ、何を感じ、何を引き出し、如何に表現するか」に視点を絞るように教えられ、「悠久の自然の中で、独自の視点を持って風景を見つめることこそが、テーマ性の確立」と竹内先生から示唆され、日々、自分の作品を単なるモチーフの寄せ集めから脱皮させるための訓練に励んでまいりました。しかしながら、まだまだテーマの完成を目指す、勉強途上のグループです。



### 「四季水景」若月昇 写真展

若月 昇

9/7(木)～9/13(水)



風景の中に水を取り入れた写真を撮り始めて20年ほどになります。日本列島は水にかかわる風景がとても美しく、春は水辺に新緑がもえ、そして梅雨は天の恵みです。草木は真夏の暑さに耐え十分に栄養を吸収し、秋の実り、そして錦秋へと。移りゆく四季の風景にまず水ありきと考へ、「四季水景」としてまとめた作品展です。これからも日々精進し、心に残る作品を、撮り続けていきたいと思ひます。



### キヤノンフォトクラブ東京フラワー「季色の中で」

キヤノンフォトクラブ 東京フラワー

9/14(木)～9/20(水)

キヤノンEOS学園講師、花の会会長の高橋扶臣男先生のご指導により、平成6年11月にクラブを設立し、平成7年10月30日から1週間、初めてグループ展を開催しました。以来、平成8年をのぞいて毎年1～4月の間にグループ展を欠かさず行なっており、今年度はフォトギャラリー キタムラさんのご厚意により、第11回のグループ展を、無事開催することができました。これからも、花・花風景をを主体に「季色(ときいろ)の中で」をモットー(信条)に頑張っていきたいと思ひます。次回は平成19年4月に開催の予定です。



### カメラのきむらコンテスト写真展

カメラのきむら

9/21(木)～9/27(水)

「カメラのきむら写真コンテスト」では、風景・ポートレート・スポーツ・乗り物・花等の「一般の部」、赤ちゃん・兄弟・おじいちゃん・おばあちゃん等ご家族の写真や運動会・学芸会等お子様の晴れ姿、ペット等の「ファミリーの部」に分けて作品を募集し、一般の部566点、ファミリーの部611点の多数のご応募をいただきました。審査員を清水哲朗先生にお願いし、上位に入賞された作品を今回展示させていただきました。



新しいKISSがやってきた!  
思い出は、キレイに残して欲しい。  
WE NEED KISS!

# WE NEED KISS JAPAN



TM&© 2004, 2006 TOHO CO., LTD.



EOS  
*Kiss*  
Digital X

- 新機能搭載でも小型軽量ボディ(510g)を実現
- 思い描いた色あいで撮れるピクチャースタイル
- 見やすくして簡単操作の2.5型液晶モニター
- 新しくなった10.1メガCMOSセンサー
- 約0.2秒の高速起動と秒間最大約3コマの連写
- 総合的かつ効果的なセンサーダスト対策
- 鮮やかな表現力の映像エンジンDIGIC II
- 上位機種同等の高精度9点オートフォーカス
- 手軽にプリント、イメージダイレクト機能

● EOS Kiss デジタルX・ボディ(ブラック/シルバー) オープン価格 ● EOS Kiss デジタルX・レンズキット(ブラック/シルバー) オープン価格 ● EOS Kiss デジタルX・ダブルズームキット(ブラック/シルバー) オープン価格



Canon.jp/kiss

050-555-90002

050-555-90002

【受付時間】平日 9:00~20:00 土・日・祝日 10:00~17:00 (11~318まで対応可)  
カタログのご請求は、050-555-8350 (受付時間: 平日 9:00~17:30) までお電話にてご請求いただくか、[canon.jp/catalog](http://canon.jp/catalog) からダウンロードしてください。  
ハガキの場合は、住所、氏名、電話番号を明記の上、〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-6-5 キヤノンカタログ請求(EOS Kiss デジタルX) 係までお送りください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

## INFORMATION

### 写真クラブ



#### 写団まほろば

##### 大分県別府市

- 設立: 1997年10月
- 会員数: 15名
- 活動: 月3回の例会  
年数回の撮影会

個性ある写真を追求されている「写団まほろば」さんは、皆さん笑顔で活動を楽しんでいらっしゃいます。スタッフ全員で、より良い作品作りのお役に立てるよう、頑張ってお手伝いさせていただきます。



「写団まほろば」  
紹介店舗  
別府/若草店  
福田店長

ひとりひとりのペースを大切に、個性を生かした作品作りを追求しています。

30~80代と年代も多彩な上、写真歴も3~13年と幅広いグループです。会員の個性ある写真を追求した活動をしております。毎月3回、木曜日に別府市のニューライフプラザの視聴覚室においてリバーサルフィルムをスライド上映し、写真家の中谷都志郎先生のご指導をいただいております。年に数回、撮影会も行っております。そして今年初めて、別府市民ギャラリーで写真展を開催しました。会員の中には、積極的にフォトコンテストや市展、県展に作品を発表し活躍している者もいます。ひとりひとりが自分のペースを大切に、楽しく作品作りに取り組んでいます。キタムラ別府/若草店は、例会の帰りによく利用しています。スタッフの方は、私達の顔を見かけると、さっとプリントを出してくれます。とても気を配っていただき、いろいろと相談にものってくれて、親しみを感じています。



井上周子氏の作品「金鱗湖の朝」



笠置庄市氏の作品「里の夕陽」



植村信義氏の作品「朝光」

### フォトコンのお知らせ



## 冬の写真大募集!!

おうちプリントもOK!!  
デジカメプリント大歓迎!!

どんどん撮って、  
どんどん応募!

募集期間 2007年3月11日(日)まで

カメラのキタムラ・きむら店頭  
または事務局必着

四ツ切サイズでご応募ください

#### 腕自慢部門

- 〈テーマ〉 ■ 冬の風景(雪、氷、冬のスポーツ、正月風景、かまくらなど)  
■ 自由(風景、人物、記念写真、その他なんでもOK)

初めての方でもハガキサイズでお気軽に

#### 腕だめし部門

- 〈テーマ〉 ■ いきもの(ペット、動物、昆虫、魚など)  
■ こども&赤ちゃん(こども&赤ちゃんの風景)  
■ 自由(風景、人物、記念写真、その他なんでもOK)

賞金・賞品総額  
**500万円**

	腕自慢部門	腕だめし部門
グランプリ	賞金20万円+権 [各テーマから1名ずつ]	賞金10万円+権 [各テーマから1名ずつ]
特選	賞金10万円+権 [各テーマから2名ずつ]	賞金5万円+権 [各テーマから2名ずつ]
準特選	賞金5万円+権 [各テーマから5名ずつ]	賞金3万円+権 [各テーマから3名ずつ]
入選	賞金1万円 [各テーマから20名ずつ]	賞金8千円 [各テーマから25名ずつ]
佳作	記念品 [各テーマから30名ずつ]	記念品 [各テーマから70名ずつ]
キタムラ・マリア賞	記念品 [2テーマ合計100名]	記念品 [3テーマ合計100名]



※詳しくは、下記のキタムラホームページ、または店頭に応募用紙、またはポスターをご覧ください。

[www.kitamura.co.jp/photocon365/](http://www.kitamura.co.jp/photocon365/)

### プレゼントが当たる! クロスワードパズル



答え=○○○○○○  
〈ヒント〉  
冬の食卓には  
やっぱりこれが定番。

#### タテのカギ

- 1 草餅に使われている植物。
- 2 風除けのために作られた林。
- 3 "ジャガ"や"サツマ"などがあります。
- 4 "イチゴ"を英語で言うと?
- 5 "首領"と書いてこう読むことも...
- 7 ヤセた人が例えられる野菜。
- 9 動物園の猛獣はこの中にいます。
- 10 うまい話には○○がありそう...

#### ヨコのカギ

- 1 インドを発祥とする心身の鍛錬法。
- 2 "声"のことを英語でこう言います。
- 5 賭博などで元締めの人をこう呼びます。
- 6 "?"のことを日本語で言うと?
- 8 表面のこと。「○○をつくらう」などと言います。
- 9 無理やり物を売る人。
- 11 打者は"バッター"。走者は?

問題: クロスワードに答えて、A~Fのマスをつなぐとある言葉になります。その答えとあなたの住所・氏名・年齢・職業・本誌の感想をハガキに書いてご応募ください。正解者の中から抽選で30名の方に、粗品を進呈いたします。

あて先: 〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-4-1カメラのキタムラ「フォトライフ四季 クロスワードパズル」係  
締め切り: 2月28日(当日消印有効)

#### クロスワードパズル(Vol.57) 解答と当選者 解答:「カキゴロリ」

佐藤敬美(北海道)、内田昌明(埼玉県)、鈴木光江(埼玉県)、中村 依理子(千葉県)、加藤紀子(東京都)、山口富子(神奈川県)、柳澤俊輔(長野県)、太田 真由子(新潟県)、水橋武志(富山県)、山本二六(福井県)、下村英夫(愛知県)、福山 静(三重県)、猪木義久(大阪府)、池田孝子(大阪府)、角田 勲(大阪府)、森脇和利(大阪府)、岩崎克伸(大阪府)、高野高喜(大阪府)、小沢やすこ(兵庫県)、濱田秀市(兵庫県)、佐藤清美(奈良県)、岡田 稔(奈良県)、西田 美千代(岡山県)、岡田啓五(広島県)、中西順子(徳島県)、林倉 伊佐男(香川県)、弓削利美(愛媛県)、池田達俊(愛媛県)、藤原利忠(愛媛県)、安岡 肇(高知県) 敬称略

次号、『四季』vol.60 春号の発行は2007年3月1日を予定しております。

FUJIFILM

撮るなら、フィルム。



写真はほぼ等寸大です。

写真を撮る、その味わいを知る人へ。クラッセW、誕生。



写真は、単なるデータではないと思う。その一瞬を大切に描くあなたにこそ、手にしてほしいフィルムカメラができました。クラッセW。撮ることをもっと楽しくするメカニズム。そして、写真をもっと味わい深くする性能。FUJIFILMから登場です。

- 高画質。28mmF2.8 SUPER EBC FUJINONレンズ。●リバーサル撮影に適した、ボディ前面露出補正ダイヤル。●開放時1/500秒の、高速・高精度レンズシャッター。●フラッシュを使わず自然に写せる、NPモードも搭載。

1:2.8 f=28mm 高品位35mmコンパクトカメラ

**KLASSE W** **新発売**

メーカー希望小売価格(税別) **95,000円** ストラップ、リチウム電池、含む

KLASSE ホームページ <http://fujifilm.jp/klasse/>

**KLASSE S** 1:2.8 f=38mm (ブラックボディ) '07年春発売予定

フォトライフ 四季

Vol.59

WINTER

平成18年12月11日発行 季刊誌59号

カメラのキタムラ発行

〒222-0033

横浜市港北区新横浜2-4-1 ☎045-476-0777